

8. 世界史を愉しむ科 (2027年度) 全体テーマ：原史料から歴史を紐解く

【 木 曜 日 授 業 予 定 表 】 講 師：同志社大学 大阪大学 他

					午 前			午 後		
	回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容
1 学 期	1		7	水	①	★	①入 学 式 (大阪国際会議場)			
	2	4	15	木	1	初回ガイダンス 人類の拡散と海	移動と定住：モンゴロイドの「大航海時代」ーアフリカ大地溝帯、人類初期のアジアの定住遺跡	向正樹 (同志社大学) 富田暁 (大阪大学)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション 班役割分担説明 班ごと自己紹介	
	3		22	木	2	海のシルクロード	モンスーンが繋ぐ世界	富田暁 (大阪大学)	コーダイオリエンテーション クラス自己紹介 班各担当 班長決定	
	4		6	木	3	ギリシャ・ヘレニズム	都市国家の割拠するギリシア世界、王国の割拠するヘレニズム時代	柴田広志 (佛教大学)	自主活動 クラス委員長決定、各担当会議 (代表者決定) 遠足行先検討	
	5	5	13	木	4	東西ローマ世界	2つのローマと地中海世界の 変容	柴田広志 (佛教大学)	〃 みんなで語り仲良くなろう 「経験談、趣味」	
	6		20	木	5	東アジアの古代1	「中華」の誕生	赤羽奈津子 (龍谷大学)	〃 班別テーマ検討	
	7		27	木	6	★校外学習 東アジアの古代2	仏教の来た道	赤羽奈津子 (龍谷大学)	龍谷大学 龍谷ミュージアム見学	
	8		10	木	7	唐とシルクロード	唐帝国の本当の「強さ」とは？	猪原達生 (大阪大学)	自主活動 班別テーマ検討	
	9	6	17	木	②	★	②遠 足 (日程変更可 1学期中に実施)			
	10	11	24	木	8	⑧ 東部ユーラシア世界の展開	共存と繁栄の時代	遠藤総史 (志学館大学)	⑨社会への参加活動 (準備活動) (活動事例研究)	
	12		1	木	9	遊牧民と中央ユーラシア	騎馬遊牧民の誕生とその展開	旗手瞳 (同志社大学)	自主活動 健康まつり説明 参加対応検討	
	13	7	8	木	10	モンゴル帝国	モンゴル帝国	旗手瞳 (同志社大学)	〃 フェスタのクラス発表テーマ内容検討	
	14		15	木	11	東アジアの近世	「大きな中国」か、「小さな中国」か	猪原達生 (大阪大学)	〃 1 学期成果発表会	
			8		木	夏 休 み				
2 学 期	15		9	木	12	★校外学習 大航海時代	ポストモンゴルのインド洋	向正樹 (同志社大学)	同志社大学 講師との交流会	講師との交流会：講師と受講生の交流・普段聞けなかった事を聞こう
	16	9	16	木	13	中世ヨーロッパとカトリック世界	1千年のヨーロッパ・キリスト教世界ーローマ・ヴィッテンベルク	石坂尚武 (同志社大学)	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討
	17		29	水	④	★	④コーダイ健康まつり (日程・場所 未定)			
	18		7	木	14	初期グローバル化と近世	ベストから見る中近世ーフィレンツェ	石坂尚武 (同志社大学)	自主活動	コーダイフェスタ発表準備
	19	10	21	木	15	東南アジアの近世	交易の時代と「伝統」東南アジアの 成立	遠藤総史 (志学館大学)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	20		28	木	16	★校外学習 堺探訪	「日本と世界が出会うまち・堺」を訪ね	猪原達生 (大阪大学)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	21		4	木	17	イスラームの成立と発展1	新しい世界の形成ー共同体から帝国へー	堀井優 (同志社大学)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	22		11	木	18	イスラームの成立と発展2	再編される世界ーオスマン帝国とアラブ地域ー	堀井優 (同志社大学)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	23		17	水	⑤	★	⑤コーダイフェスタ (日程・場所 未定)			
	24		25	木	19	東アジア海上世界の形成	中国の近世ー海を越えて広がる城隍廟	濱島敦俊 (大阪大学)	自主活動	班別テーマ検討
	25		2	木	20	東アジアのなかの台湾	東アジア海上世界の果実ー台湾	濱島敦俊 (大阪大学)	〃	成果発表会準備
	26	12	9	木	⑥	★	⑥社会への参加活動・・・ (仮日程：1学期～3学期の間に活動日を1回設定)			
	27		16	木	21	東南アジアの植民地化	宗主国は植民地に「良いこと」もした (残した) のか？ーシンガポール、スラバヤ	富田暁 (大阪大学)	〃	成果発表会準備
						冬 休 み				
3 学 期	28		13	木	22	自主企画講座			自主活動	成果発表会準備
	29	1	20	木	23	19世紀末の世界史における分岐点	①社会革命 (＝フランス革命) ②経済革命 (＝産業革命)	杉本宗子 (神戸大学)	〃	成果発表会準備
	30		27	木	24	ヨーロッパ諸国の革命運動から誕生した新しい政治秩序	①国境変更と新しい統一形成②現在ロシアがウクライナを侵攻する鍵をクリミア戦争から推測	杉本宗子 (神戸大学)	〃	成果発表会準備
	31		10	木	25	アメリカ合衆国の誕生	植民地から覇権国への道のり	安井倫子 (大阪大学)	自主活動	成果発表会準備
	32	2	17	木	26	グローバル化の中で	移動する人・もの・情報を管理したい国家	安井倫子 (大阪大学)	〃	成果発表会資料まとめ
	33		24	木	27	学習成果発表会			向正樹 (同志社大学)	
	34			木	⑦	⑦修了式				
	35	3	2	木	⑧	★	⑧・⑨卒 業 旅 行 (推奨 日帰り)			
	36		3	金	⑨					
授 業 (自主企画、成果発表)					2 7 (講座数列 1 ～ 2 7)					
学 習 事 業 (① ～ ⑨)					9 (講座数列①～⑨)					
合 計					3 6					

20260908

20260908

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。